

震災後の日本における宗教的ミニストリーの理論と実践 ― 第一回シンポジウム

21世紀に甦る賀川豊彦・ハル

1st. SYMPOSIUM | Science for Ministry in Japan: The Theory and Practice of Christian Ministry in the Face of Natural Disasters

2015年3月14日[土] 午後1時30分―午後5時 明治学院大学 白金校舎 三三三館三三〇三教室

東京都港区
白金台二丁目三十七

参加費＝無料 申込み＝Science for Ministry in Japan 専用サイトから(裏面参照)、もしくは直接、共立基督教研究所まで。

共催＝東京基督教大学 共立基督教研究所、明治学院大学 キリスト教研究所 賀川豊彦研究プロジェクト

協賛＝賀川豊彦記念松沢資料館、キリスト新聞社

基調講演

あらゆるものを全体から見る姿勢

「科学的な神秘主義者と芸術家」である

賀川豊彦(一八八八―一九六〇年)

トマス・ヘイスティングス氏

〔日本国際基督教大学財団主任研究員、賀川豊彦記念松沢資料館研究員〕

パネルディスカッション

賀川の「民主的で平和な日本社会」のヴィジョン

金井新二氏〔賀川豊彦記念松沢資料館館長、東京大学名誉教授〕

労働組合、協同組合、NPOの連携

篠田徹氏〔早稲田大学社会科学総合学術院教授〕

豊彦とハルのパートナーシップ

岩田三枝子氏〔東京基督教大学神学部専任講師〕

コーディネーター

稲垣久和〔東京基督教大学大学院教授〕

問い合わせ
共立基督教研究所
〔高橋〕
〒270-1347
千葉県印西市内野3-301-5
Tel || 0476-46-1137
Fax || 0476-46-1292
E-mail || ntaka@tci.ac.jp

